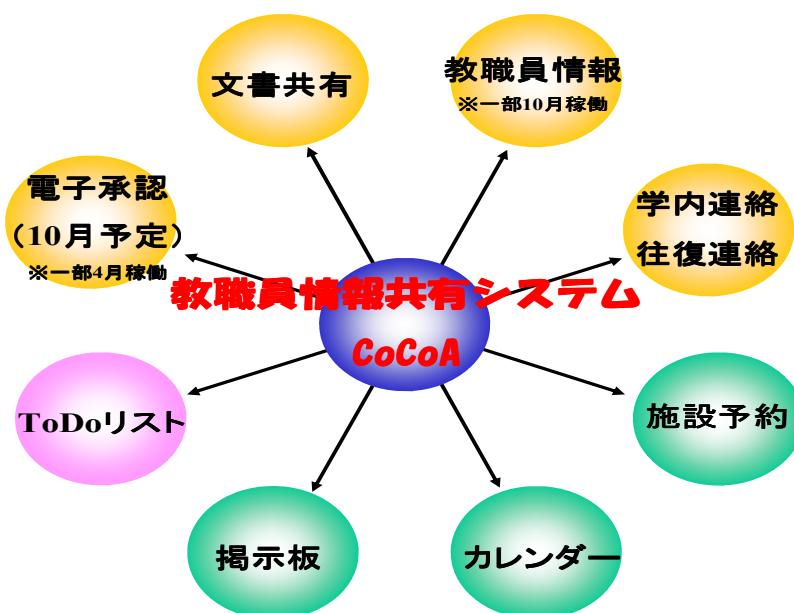


1. 新サービス 教職員情報共有システム (CoCoA ココア) 2012年4月稼働 !!

2012年4月より、学部間及び学部・事務間での協働作業を効果的に行うため、教職員情報共有システム(通称ココア CoCoA:Communication(連絡) Collaboration(協業) Application(申請)、電子承認機能付きグループウェア)が稼働します。文書共有、電子承認、教職員情報、学内連絡、往復連絡、カレンダー、施設予約、掲示板、ToDoリストといったツールが学内外のPCからWeb上で使えるようになります。なお、各種出張申請や一部の教職員情報については情報センター委員会を通じて頂いた多くの意見をもとに機能を拡張し、10月から運用を開始する予定です。導入にあたり、3・4月に教職員・グループ管理者対象の説明会及び個別サポートを行いますので、是非ご参加・ご利用ください。説明会詳細日程につきましては、後日連絡いたします。



文書共有	<ul style="list-style-type: none"> 全学的、組織間での文書共有(全学共通申請書、全学委員会議事資料、教授会議事録) 組織内での文書共有
電子承認	<ul style="list-style-type: none"> ウェブ上で申請報告書類を承認 <p>2012年 4月 「職員目標管理関係書類」</p> <p>10月(予定) 「各種出張申請・報告書類」「退学・休学・復学願の承認ルート部分」</p>
教職員情報	<ul style="list-style-type: none"> 業務上必要となる利用者の情報(所属、利用者名、利用者名(かな)、役職、主要担当業務、専門分野、担当科目、担当委員、内線番号、居所(号館階・部屋番号)、メールアドレス、顔写真)
学内連絡	<ul style="list-style-type: none"> 掲示板を利用した、学内・部局内連絡発信・事後確認
往復連絡	<ul style="list-style-type: none"> 掲示板を利用した、開封確認付き連絡発信・事後確認
カレンダー	<ul style="list-style-type: none"> 学年暦、全学委員会、個人の業務予定、出張の自動反映(2012年10月)
施設予約	<ul style="list-style-type: none"> 部門が管理している施設の予約管理(学部・研究科管理の個別会議室など)
掲示板	<ul style="list-style-type: none"> 学部、研究科内、部署内での掲示板利用
ToDoリスト	<ul style="list-style-type: none"> 個人のタスク管理

2. 専任教員用 Web メール(@tstf メール)の更新報告について(※理系学部除く)

情報センターでは、2011年12月30日より、専任教員用Webメール(@tstfメール)のソフトウェアを多機能かつ多言語対応したActive!mailに変更しました。アドレス帳の移行作業、冬季の作業中断にご理解とご協力をいただきましてありがとうございました。以下に機能強化点、および更新作業後にいただいた問合せの中で主だったものをお知らせ致します。

■ 新しい教員用Webメールでの機能強化点

フォルダ・一覧・内容が一度に確認可能な3ペイン表示。各ペインのサイズ変更。

<サンプル画面>

サーバ上でのメール保存形式変更に伴う、応答性向上

アドレス帳検索機能

メール検索条件追加

学習型迷惑メール対策機能

多言語対応(日本語・英語・韓国語・中国語)

右クリックによるメニュー表示

ドラッグ&ドロップによるメールの移動・添付機能

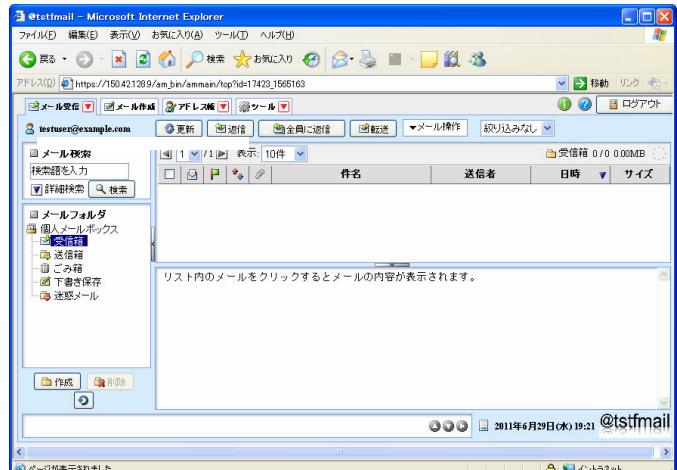
フラグ機能

宛先入力時の入力補完機能

誤送信防止機能

メールの自動振り分け機能

メールフィルタリング転送設定機能 等



その他詳細については以下をご覧ください。

クイックツアー:http://www.chukyo-u.ac.jp/student-staff/it/pdf/tstfmail_quick.pdf

マニュアル:http://www.chukyo-u.ac.jp/student-staff/it/pdf/tstfmail_man.pdf

(中京大学Top→在学生・教職員→(教職員専用)情報センターサービス→各種手引(教職員)

→@tstfmail:クイックツアー/@tstfmail:マニュアル)

■ 更新後寄せられた主な問合せについて

Q1 「送信箱」あるいは以前使っていたサブフォルダが表示されない

以下の手順で再表示が可能です。

ログイン後 >「ツール」>「フォルダ管理」> 表示させたいフォルダにチェック >「操作の選択」>「購読する」

※「フォルダ管理」で表示させたいフォルダが見つからない場合はご連絡ください。

Q2 モバイル端末からのアクセスすると表示レイアウトが崩れて操作できない

モバイル端末からアクセスする場合、下記のURLでアクセスするようにしてください。

http://tstf.cnc.chukyo-u.ac.jp/am_bin/mlogin

またモバイル端末の画面表示に合わせてカスタマイズも可能です。「ツール」>「モバイル設定」でお試しください。

Q3 メール表示一覧で、件名と本文がずれている/一定期間のメールが表示されない

まれにメールサーバと@tstfmailとの整合性が合わなくなり、メール表示一覧が正しく表示されない場合があります。

以下の手順で再同期させることができます。

「ツール」>「フォルダ管理」> 再同期させたいフォルダにチェック >「操作の選択」>「キャッシュを削除する」

Q4 送信したメールが、送信者:*****@swallow.cnc.chukyo-u.ac.jpで送られる (*****は各ユーザ名)

初期設定では各ユーザのメールアドレスが標準プロフィールとして登録されていますが、設定を削除したり、「標準にする」のチェックを外したりすると、このトラブルが発生します。

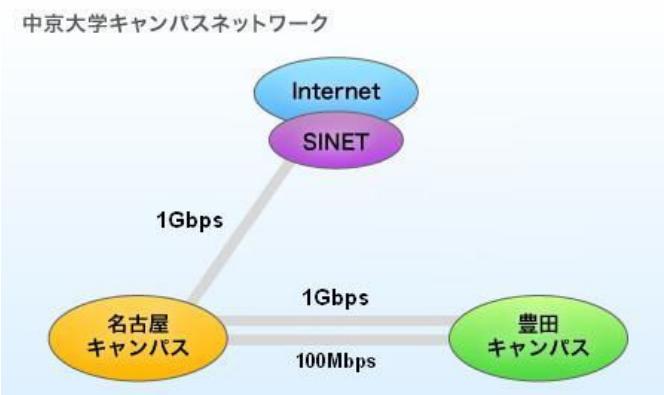
その場合、「ツール」>「プロフィール設定」にて、ご自身のメールアドレス情報を登録し直してください。

以上に該当しない問題が発生している場合、情報センター(内線:3624[名古屋])までご連絡ください。

3. 対外接続回線・名古屋－豊田間回線の増速報告について

情報センターニュース No.20 でお知らせした通り、対外接続回線構成を変更し、学術情報ネットワーク(SINET)と名古屋キャンパス間、名古屋キャンパスと豊田キャンパス間の回線速度を 100Mbps から 1Gbps へ増速しました。

また、名古屋キャンパスと豊田キャンパス間は、バックアップ回線も用意し、主回線障害時には短時間でバックアップ回線に切り替わるような構成となっています。



4. eメール(添付ファイル含む)の容量緩和について

前項の対外接続回線増速等に伴い、2012年1月23日より送信eメール1通(添付ファイル含む)の容量制限を5MBから10MBに変更しました。

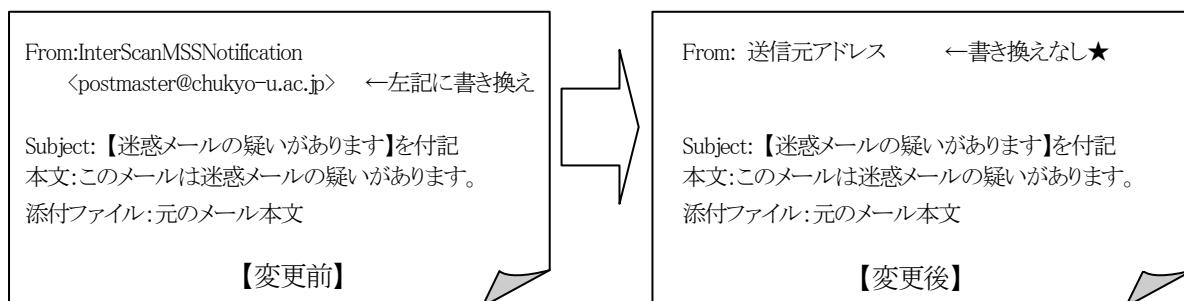
eメールの容量は、宛先、件名、本文および添付ファイルなどの総量で計算されます。

また添付ファイルは、メール配達時にBase64という方式で変換されるため、元のファイルより大きくなります。このため、実ファイルサイズが10MB以下であっても送れない場合がありますので、ご注意ください。

※@cncmailは添付ファイルサイズ2MBの制限がありますので対象外となります。

5. 迷惑メール通知メールの送信元アドレスについて

迷惑メールを通知するメールの送信元アドレスを2012年1月23日より以下のように変更しました。



送信元アドレスで振り分け設定をしている方はご留意ください。

6. パスワードの適切な管理と定期的な変更について

近年、不正アクセス・アカウントハッキング等ネットワークを介したセキュリティの問題が深刻化しています。その中でも特にシステム利用時のパスワードは、悪意のある他人に知られることで甚大な被害をもたらすことがあります。被害を防ぐために以下の点にご留意ください。

- ・ 類推されにくいパスワードの使用(誕生日、人名、地名、単語は使用しない)
- ・ 厳重な管理(誰かに教えたり、目立つ所に貼っておかない)
- ・ 定期的な変更

中京大学全学ID(CU_ID)のパスワード変更は以下から可能です。

<https://idm.chukyo-u.ac.jp/idm/user/login.jsp>

中京大学Top→在学生・教職員→(教職員専用)情報センターサービス→パスワード変更

→CU_ID(中京大学全学ID)パスワード変更→暗号化通信で変更

The image contains two side-by-side screenshots of Microsoft Internet Explorer windows.

Left Screenshot: The title bar reads "PASSWORD CHANGE SYSTEM (Employee) | Chukyo University - Microsoft Internet Explorer". The address bar shows "http://www.chukyo-u.ac.jp/student-staff/it/e3.html". The main content area displays the "ITによる授業支援" section and the "PASSWORD CHANGE SYSTEM (Employee)" section. In the "PASSWORD CHANGE SYSTEM (Employee)" section, there is a link labeled "暗号化通信で変更" with a red arrow pointing to it. Below the link, there is a note: "セキュリティ上の問題よりパスワードの変更是本学内設置の機器からのみ実施できます。".

Right Screenshot: The title bar reads "Chukyo University Full ID Management System - Microsoft Internet Explorer". The address bar shows "https://idm.chukyo-u.ac.jp/idm/user/login.jsp". The main content area displays the "PASSWORD CHANGE OR SECRET QUESTION SETTING" section. It includes instructions for changing a password if it's forgotten, such as "CU_IDとパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックしてください。" and "CU_IDを入力し、「パスワードをお忘れですか？」をクリックしてください。".